

キラキラ詐術に関して

君の住むこの星を観察していると、ここ最近はバランスが悪いことが起きているわ。
例えば…大企業や国が、その強い立場を背景に取引先や国民に一方的な負担を強いていた
り搾取を行っていたり。
見た目やキラキラとした気配に騙されて、違法行為を行う者に対してお金や思いや労力を
見返り無くつぎ込んだり。

こうした事例を見ると、この星の人はエネルギーを可視化できないんだなって思っちゃう
わね。

こうした事例では吸い上げる側に問題があるのは言うまでもないんだけど、それと同時に
嬉々として捧げる人々にも大きな問題があるわ。

言い換えるなら「自分たちの生活を日々苦しくしている元凶に対して媚びへつらい、身も
心も富も捧げている」のと同じよね。

自分を苦しめる者に喜んで捧げてるんだから、かなりマゾと言えるわ。

エネルギーを可視化できない人達は見た目や気配、言動などにコロッと簡単に騙されるか
ら自分を苦しめている者に対して捧げてしまうし、その反対に「それは間違っているよ」
と正しいことを言ってる人達を軽んじるケースが多いわ。

敵を助けて味方に石を投げつける。

まさに愚か者ムーブってわけね。

今回は無駄にキラキラしているインチキムーブにフォーカスして話すけど。

やたらにポジティブすぎたりキラキラしすぎていたりそれっぽくプラスなことを言ってる
存在は、逆に胡散臭い詐欺師だったりハッピースピリチュアルだったりするケースが多い
から、こうしたものには要注意ね。

後は一見するとスマートに見えるけどもやっていることがセコい奴ね。

例えば大企業がスマートで綺麗なイメージを演出してても、その実アンフェアな取引やえ
げつないやり口をしているケースも少なくないから、そうしたものはダメダメよね。

いくらキラキラしていて悪意がなくても悪いものもあるわ。

例えば悪意無く万引きをしたり、悪意無く他人の権利を踏みにじっていたら、それはキラ
キラ気配を出しながら邪悪なムーブをしているわけよね？

でも普通の人間は気配に騙されちゃうチョロい人が多いから、悪い雰囲気を出してないと
「この人は悪くない」と勘違いして擁護しちゃうのよね。

そうしたケースでは常識的判断やセオリーで物事をロジックで見るのも重要よ。

つまり…「いくらキラキラしていて明るい雰囲気を出していても万引きはダメ」ってことね。

文字にすると誰でもわかる内容だけど、これが現実でのムーブだとキラキラした気配に騙されて理解できない人が多いからね。

こうした事柄は個々のケースで見ると複雑で迷うかも知れど、エネルギーの視点で見えていけばわかりやすくなるケースが多いからね。

■笑い方のコツ

「笑う門には福来たる」という言葉がこの星にはあるけど、あれはエネルギーの観点から見てもあながち間違いじゃないわ。

笑い方のコツとしては以下のような感じのやり方がお勧めよ。

- ・最初ににこやかな雰囲気を作り出し、自分の気分を良くしてから、その気配を周囲に広げるようにする
- ・にこやかな気配が広がる感覚に合わせて、ほんの少し口角を上げて微笑む

この2点を意識すると、とても良いエネルギーが生まれて、自分も周囲も穏やかでプラスな良い力場に満たされて気分が良くなるわよ。

人と話す時だけでなく、ドライブをしている時や読書をしている時など、ちょっとした時に心がけるだけで周囲に良いエネルギーをどんどん生み出せるからね。

逆にNGなやり方としては…

- ・筋肉を大きく使って無理に笑顔になる
- ・大きく歯を見せてギラギラとした肉食獣みたいな笑い方をする
- ・楽しい気配を生み出していないのに笑顔だけ作る

こうしたやり方は良いエネルギーにならないし、むしろ場を冷やす可能性すらあるから要注意ね。

■おすすめ書籍

おまけとして紹介しておきたいのは「魔女入門」ね。

魔女入門

[https://www.amazon.co.jp/dp/B00CRHL5GM/
ref=cm_sw_r_cp_tai_MhBuFbHD2KQR8](https://www.amazon.co.jp/dp/B00CRHL5GM/ref=cm_sw_r_cp_tai_MhBuFbHD2KQR8)

この本は高度な知的生命体が必ず学んでいる基本法則「自由意志」と「侵害・非侵害」の概念をわかりやすく教えてくれるわ。

この星の人間は「自分のことは棚に上げて、他人にガーガー言い過ぎる」人ばかりだから問題ばかりで何も解決しないのよね。

全人類がこの本を読めば今よりは割と良くなるんじゃないかしら？ってくらいにはおすすめできる本よ。

自分だけ特別扱いして他人の権利を踏みにじったり、他人の権利を奪うのは宇宙ルールで言えば重罪だから、辺境惑星の歪みきったローカルルールじゃなくて、広い宇宙のまともなメジャールールを理解する意味でも、この本を読むのをおすすめするわ。